



加美小学校
学校経営計画
リーフレット

【学校教育目標】

「ふるさとを愛し 心豊かに たくましく生きる 中央っ子の育成」
～ 未来に向かって輝くこども ～

令和6年度 学校経営目標

【めざす学校像】

「さらに子どもが動く さらに子どもの心が動く 加美小学校」
～ 生き生き輝く自分 ～



【めざす子ども像】

「幸せを自ら創り出す子」

1 対話を通して楽しく学ぶ子

対話のスキルを活かし、自分たちの力で学びを深めることができる子！



2 お互いの個性を認め合える子
ともに学んだことを、校内や地域へ発信して幸せを広げていく子！



3 自ら健康な体を作ろうとする子
自然に触れ、たくましい心と体をつくる子！



4 ふるさとに学び誇りに思う子
地域とつながり、地域に学び、ふるさとを愛する子！



本年度の重点取組

「社会生活に必要なスキルを身に付け、自己の特性を活かしながら、
自己実現できる子どもの育成」

1 対話のスキルを活かし、自分たちの
力で学びを深めることができる子ども

■校内研修を軸にした授業改善

- ・聞き手の育成(フォローアップ)
- ・言語活動の充実(言語能力育成)

■自律的学習者の育成

- ・けてぶれ学習の充実(端末、家庭学習)

■読書力のレベルUP

- ・ブックトークのレベルUP
- ・朝読書の導入(毎週木曜日)

3 自然に触れ、たくましい心と体をつくる子ども

■たくましい心・危機管理

- ・ポジティブ思考(立腰・マインドフルネス)
- ・危機管理意識の向上(自立的避難者)

■たくましい体

- ・体育授業の改善(運動の楽しさ)
- ・外遊びの奨励

■健康教育

- ・健康意識の向上(性教育・心の教育)

2 とともに学んだことを、校内や地域へ
発信して幸せを広げていく子ども

■リーダーの育成

- ・オーセンティックリーダーシップ

■フレンドリー集会(友だちの日)

- ・ロールモデルとしての高学年
- ・フォロワーとしての低学年

■特別活動の充実

- ・加美♡幸せ人間学とのつながり
- ・委員会活動、学級活動の充実

4 地域とつながり、地域に学び、ふるさとを愛する子ども

■ふるさと学習

- ・生活科・総合的な学習の時間の充実
- ・ふるさと学習と各教科の学習との連携

■地域との交流

- ・ふるさとクラブ
- ・ボランティア感謝の会

■地域学校協働活動

- ・地域学校協働活動推進員との連携

☐保護者(各家庭)
☐学校運営協議会

☐PTA ☐学校支援ボランティア
☐地域学校協働本部

☐関係機関

□ 学力(楽力)向上の取組

将来につながる学力の獲得を目指し、低学年から基礎基本の充実を図るとともに、高学年では、自ら学習を楽しむ(楽力)、自主的・計画的に学ぶ力をつけることを目標に取り組んでいます。

◆ 授業改善

校内外での教職員研修での学びを生かし、子どもが学びの主体となり、対話を通じて自ら学びを進める授業を目指しています。

◆ ケテぶれ学習

自分の得意と苦手を意識し、自分で学習する力を育成するため、「ケテぶれ学習」(計画→テスト→間違い分析→練習)に取り組み、家庭学習や端末活用に活かしています。

◆ ブックトーク

月に1回程度、週末宿題を読書とし、月曜日に各学年の発達段階に応じて、友達に読んだ本を紹介する活動を行っています。

□ 人とつながり幸せを創る人間力の育成

将来生きていく力を育むために、子どもたちの自主性を伸ばし、人とつながり、困難な課題にも立ち向かう力をつけることを目標に取り組んでいます。

◆ 加美♡幸せ人間学

子どもたちが自ら幸せを創るために必要なコミュニケーションスキルを身に付けるための授業や、性教育、人権教育、レジリエンス教育等、テーマを設けて行っています。

◆ ともだちの日・フレンドリー集会

高学年児童が主体となって進める「フレンドリー集会」をはじめ、「学級力アンケート」を実施し、課題解決に向けて、学年に応じた話し合い活動を行っています。

◆ 挑戦科

SDGs等を題材に4～6年生が縦割りで様々な社会における課題を、参加型で学習する挑戦科を行っています。1～3年生でも縦割りで学習を行います。

□ 自分で自分の身体を守る力の育成

自分で自分の身体を守るため、正しい知識を身に付けて、多様な事態に対応できる自律的避難者の育成を目標に、健康教育や性教育等に取り組んでいます。

◆ 元気もりもりタイム・外遊びの奨励

コミュニケーションや身体の成長に「遊び」が大切であることから、太陽の光(セロトニン)を浴び、元気な心を育てることを目標に、外遊びを奨励しています。

◆ 立腰・マインドフルネス

正しい姿勢の意識と集中力の向上を目的とした立腰、昼休み後、全校一斉に自分の呼吸に意識を集中し、落ち着いた気持ちで午後の学習を進めることを目的としたマインドフルネスに取り組んでいます。

◆ すこやかチェック

自分の生活習慣を見つめ直し、保護者の方とともに改善していく取組を行います。

「幸せを創り出す力」を子どもたちに！

家庭では・・・

□ 家庭でも「ほめよう」「話そう」「語りかけよう」

◆ 自分で学べる子に

～ おうちでほめよう ～

「いっしょに 宿題しようね」
「えらいね 自分から宿題はじめたね」
「自分で考えたの？ いい考えだね」

◆ 人とつながる子に

～ おうちで話そう ～

「自分から あいさつができる子になろうね」
「ありがとう をたくさん言おうね」
「ごめんなさい が言えるといいね」

◆ 自分のよさを活かす子に

～ おうちで語りかけよう ～

「あなたのいいところはね・・・」
「ありがとう うれしいよ」
「すごいなあ これ得意なんだね」

